

2016～2017年度 第2回家庭集会報告書 第1班

出席者：猪越リーダー、板橋、石川、小池、小松、大谷

平成29年5月18日18：00～向島平岡にて第1班家庭集会を行ない、「東京向島ロータリークラブを活性化するためには」という1回目に引き続いてのテーマを中心にみなさんに語っていただきました。

向島ではここ数年目立った事業をやっていないが、以前は落語会、手品会、登山家の野口さんをお招きしての講演会、木工教室、中学生の弁論大会などイベントをやってきた。活性化を図るには、やはりお金や物を出すだけではなく、みんなで汗を流す必要がある。

ロータリーって、何をやっているところなのかという声も聞く。他クラブでは地域と密着して事業を行っているところもあり、地域に知ってもらいながら活性化につなげる手法も見習うべき。

前回は意見として出たが、他クラブでは財団の補助金を使って事業を活発に行なっているところもある。向島ではこの制度を利用した事業を行なったことはないので、経験している他クラブにお願いし勉強会などを開いてもよい。

例えばストリートラグビーなど子供も大人も楽しめるスポーツを通してイベントを行うことも良いのではないかと。会長と社会奉仕委員長とで声掛けをして、全員参加型のイベントを行うことが一番の活性化につながるなど、活性化に向け前向きな意見が出たことをご報告いたします。

2016～2017年度 第2回家庭集会報告書 第2班

開催日時 平成29年5月18日(木) 午後6時より
開催場所 レストラン&バー「簾 R EN」東武ホテルレバント東京24F
参加者 田崎会長 金谷さん(リーダ) 滝澤さん 田尻さん 糸さん 宮城さん
山崎さん 日比野(サブ) 計8名 ※順不同
不参加者 吉井さん 杉本さん
作成者 日比野

テーマ「東京向島ロータリークラブを活性化するには」

主な発言内容

- ・RCの活動は家庭集会にあり。気楽に家庭集会で飲み語り合うことが重要、飲みながら語り合える関係が必要、ロータリーに対する考え方等相互理解を深める、格調高い家庭集会の実行
- ・ロータリーは会長のリーダーシップが重要
- ・ロータリークラブ構成メンバーの若手化が進む。諸先輩方と若手層との関係構築を強化する事が肝要
- ・周年事業とビジョンの共有
- ・東京向島ロータリークラブの宣伝をうまく行う
- ・外部事業との協働
- ・東京向島ロータリークラブならではの事業活動を行う
- ・女性会員増加によるロータリークラブ構成メンバーの柔軟性
- ・メンバー一人ひとりのクラブに対する熱心さ、リーダーシップ

結論

- ・家庭集会開催にて、ロータリーに対する考え方、相互理解の浸透とその実行性の強化
- ・周年事業とビジョンの共有の徹底
- ・地域に対してのプレゼンス向上、地域文化を活かした奉仕活動の実践
- ・ロータリーメンバー内によるコミュニケーションの増大

以上



東京向島ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

RI会長方針 ジョン F. ジャーム

ROTARY SERVING HUMANITY
人類に奉仕する ロータリー

会長方針 田崎和則

“ロータリー 友情と感謝”

東京向島ロータリークラブ

- 会長：田崎和則
- 幹事：山本一博
- 庶務委員長：小松光宏

例会日：木曜日 12：30～13：30

例会場：東武ホテルレバント東京
TEL 03(5611)5611 FAX 03(5611)5629

事務局：墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階
TEL 03(5637)4606 FAX 03(5637)4611

URL <http://www.tokjomukoujima-rc.org/>

2017年6月22日(第2308回)例会

本日の卓話

「R情報について」

卓話者
メンバー
板橋さん

6月29日の卓話

「一年を顧みて」
(最終夜間例会)

卓話者
会長 幹事
田崎さん 山本さん

2016～2017年度 第2回家庭集会報告書 第3班

テーマ：東京向島ロータリークラブを活性化するには

日時：5月26日 PM6:00～

場所：入舟

参加者：浦谷 秋庭 廣田 榎本 田尻 山本 今 小松崎 山崎 大沼 大河内

今回は、次年度会長・幹事も出席して頂き、熱い議論が交わされました。

各参加者のご意見ですが、要点を纏めてご紹介致します。

- “若手”達との交流が希薄ではないか？
懇親をもっと深める為に“会”を増やそうではないか。
“若手”から誘ってくれたら良いかな？(笑)
- ホームページ(向島ロータリー)の内容を具体的な表現で世間にアピールする。
具体的などは、親睦会や家族旅行やクラブ活動など、画像などMakeUpなどで向島RCのオリジナルな特典などリアルに楽しくアピールする。
- SNSなどを利用して、向島RC内で情報の共有化やコミュニケーションツールとして“若手”“重鎮”の方々との交流を深める。
“重鎮”の方々の中でSNSなどパソコンやデジタルツールが苦手という方々向けに、操作講習やアプリケーションの利用方法などの講習会を開いて、またそれをする事によって親睦を深める。
- MakeUpした時に、他クラブと比較すると、向島RCの場合途中退場の方々が多いような気がする。出るからには最後までいた方が良いのでは…
- MakeUpを沢山する事により他クラブをよく観察し参考にし、行動する。“活性化”本気なら“本腰”を入れてやらないと！仕事に支障が出る位になるから覚悟する。なので中途半端な気持ちでは出来ないのでは…
家族旅行などは、行先のクラブにアポイントを取り交流してみる。
クラブの現状を見ていると、維持するので精一杯なのでは…
- 現段階では少々元気が無いかな…？
何を以て“活性化”→親睦、会員増強、ロータリーとして何か大きな活動する→何か一つ大きな活動企画を立て、各メンバーと成し遂げ達成感を共有してみたらどうか。
- “ロータリーだから出来る事”など探求してみても…
“夜会”など色々な企画を立て、コミュニケーションを深める。また家族を含めた企画なども良いのでは。社会での出来事をアピール→“今日電車に乗って携帯見ながら歩くというのが本当に迷惑だと痛感した→歩きながらの携帯はやめよう!!”などという“スイート”的な事を発信しては…
- 研修活動を積極的に参加する。
それぞれのロータリーがあるので他クラブと交流場面を作る。
ロータリアンとしての“使命”を各メンバーが探究する。
- 昔も“重鎮”は厳しかった。
よく“夜会”で喧嘩もありました？(笑)
それがロータリーでは？
- 主観的な事になってしまいますが、“若手”と“重鎮”との“隔たり”を少しでも無くすと新たな空気が生れるかもしれないかと。また、SNSなど利用する為に“サイバー委員会”などという新たな委員会を来年度にでも立ち上げてはどうかと思いました。
まずは現メンバーの親睦を更に深め、そして会員増強、クラブ活動への参加など、そして原点である例会の出席率を100%目指して行けば、明るい未来の東京向島ロータリークラブがあるのではないかと確信致しました。

(大河内尚斗)

2016～2017年度 第2回家庭集会報告書 第4班

日 時：平成29年5月25日

場 所：東武ホテルレバント東京『簾』

出席者：田崎会長、大塚(一)リーダー、小川さん、藤澤さん、河原さん、小松崎さん

記録者：サブリーダー小林(康) 合計7名

議題：『東京向島ロータリークラブを活性化するには』

和やかな雰囲気の中、皆さん活発な意見が飛び交いました。

○活性化をはかるには、魅力あるクラブにしなければダメだと思う。普通では行けない、ロータリーだからこそ行ける入れるような場所へ行くのが魅力の一つだと思う。

○会員相互の懇親をはかり、活性化していく、懇親会には、多少強引でも、多少脅してでも若手を引っ張り出席させていく。そこに参加させなくては、始まらないと思う。

○多少の強制力は必要であると思う、みんながみんな満足する企画を出すのは難しいが、出席して来れば楽しい事もある。

○普通行けない様な所で企画をすれば、参加者は増えると思う。事前に誘うアプローチも積極的にアピールすれば、参加者は増える筈である。

○色々な会の日程も曜日が固定されると、出席出来ない人もいる。年代層別にキーマンから、お誘いしてもらおう、僕も行くから行こうよと誘ってもらおう。

○やはり多少強引にどんどん出席させていかなければダメなんだと思う。

皆さんから、本当に沢山の意見がでました。活性化させるには、まず会員に出席させなくてはいけない。多少強引でも必ず参加させて、来ればそれなりに楽しめる筈である、そこで初めて活性化されると思う。という意見に第4班第二回家庭集会は意見がまとまりました。

記 小林康徳

2017年6月15日 第2307回例会報告

【点鐘・ロータリーソング】

“それでこそロータリー”

【来客紹介】

◎ゲストスピーカー

“クラブ協議会”（夜間例会）

【会長報告】

去る6月8日に第2回歴代会長会が有り、11名元会長の出席をいただきました。

ありがとうございました。

また私のご苦労様会、次年度の田尻会長の激励会も行いました。

【幹事報告】

①次週6/22(木)は新旧合同の理事役員会を入舟にて行いますので、出席予定の皆様よろしくお願いいたします。

②本日の週報、第2306回と記載されていますが、第2307回のまちがいですので、訂正をお願いします。

【委員会報告】

○出席率報告・出席委員会(小松さん)

○次年度親睦委員会(今さん)

7/20山田さんの送別会 PM6:00～

東武ホテル

○向梅会(小松さん)

今週火曜日、第201回向梅会を藤ヶ谷CCで行いました。優勝は小林さんでした。

次年度の日程も決まりました。

9/26、10/18、3/27、6/12

年間カレンダーに記載します。

○ニコニコ報告(杉本さん)

○本日の司会(日比野さん)

【ニコニコBOX】

[田崎さん] 本日は3回目のクラブ協議会です。次年度の会長を始め理事、役員、委員長様、宜しくお願いします。

[山本さん] 何かと忙しいです。

[田尻さん] 先日の向梅会楽しませて頂きました。ありがとうございました。

[廣田さん] 少し良いことがありました。友情に感謝申し上げます。

[小林さん] 向梅会優勝させて頂きました。うれしいです。

[小松崎さん] 本日、理事・役員・委員長の皆様「クラブ活動方針と計画」の発表よろしくお願ひ致します。

[西田さん] どうやら今年の梅雨はから梅雨になるかも。

[今井さん] 6月も半分終り、もうすぐ一年も半分終る。早いものですね。

[滝澤さん] 向梅会欠席で申し訳ありません。

[小池さん] 13日火曜日向梅会コンペに参加された皆さん、お疲れさまでした。雨がほとんど降らなくて良かったですね！

[猪越さん] 久しぶりにニコニコの抽選が当たったもので。

[榎本さん] 身体のおとろえを感じる昨今です。

[杉本さん] クラブ協議会よろしくお願ひします。向梅会で4位廣田賞を頂きました。

本日合計	32,000円
累計	2,175,425円

【卓話】

6月15日の例会は、“クラブ協議会”でした。

平成 29 年 6 月 16 日

クラブ協議会報告書

東京向島ロータリークラブ
 会長 田崎 和 則
 幹事 山本 一 博

○田崎会長挨拶

○次年度クラブ協議会 司会：小松崎次年度幹事

田尻次年度会長挨拶、活動方針発表

「有意義なロータリーにしたい。ロータリーとして社会的提言をしたい。」

続いて小松崎次年度幹事、小川クラブ奉仕部門統括の方針発表、各部門の発表があった。

河原職業奉仕部門統括、今親睦委員長、大河内出席委員長、榎本会員増強委員長、金谷会員選考委員長、西田職業分類委員長、杉本庶務委員長、石川ロータリー情報委員長、片山ソングリーダー委員長、山崎SAA委員長、小林ニコニコ委員長、大河内姉妹クラブ委員、板橋慶弔委員、秋庭環境保全委員長、滝澤社会奉仕委員長、板橋青少年委員長、猪越世界奉仕委員長、今井ロータリー財団委員長、大谷米山副委員長と発表が続き、小松崎幹事より50周年の説明があった。その後フリートークでは田崎会長、石川さん、大塚(一)さんから発表があり最後に金谷さんより「各発表があったが、活動、予算の承認が最大の目的。クラブ協議会は年間4回。会員増強は重大なテーマである。」と講評を頂いた。

田尻次年度会長より「皆様のご協力を頂いて1年頑張ります。」との挨拶で締めくくった。

出席者

田崎・田尻・山本・秋庭・石川・板橋・猪越・今井・浦谷・榎本・大河内・大谷・大塚(一)・小川・片山・金谷・河原・小池・小林・小松・小松崎・今・杉本・滝澤・西田・日比野・廣田・山崎・田邑

以上 29名

出席者	欠席者	出席率	前々回の出席率の訂正
会員 39名中 27名	12名(出席免除3名)	75.00%	88.57% → 88.57%